

8月19日：先物が期日を迎え、VN指数は反発

アジア市場はほぼ軟調な値動きだったにもかかわらず、ベトナム市場は上昇した。

ホーチミン市場のVN指数は1.02%高の1,374.85ポイントで取引を終えた。

同指数は直近2日間、少し下げている。

VN30指数に組み入れられている大型銘柄が大引け間際に上昇した。

マーケットの上昇に最も寄与した銘柄には、ビンググループ (VIC) +6%超、ベトコムバンク (VCB) +1.8%、ビンホームズ (VHM) +0.9%、ホアファットグループ (HPG) +1%、マサングループ (MSN) +4.2%、ベトナムゴム工業グループ (GVR) +3.3%、SSI証券 (SSI) +4.2%が含まれた。

「木曜日は先物取引の取引最終日だった。そのためVN30指数の採用銘柄は大きく動いた」 (市場関係者)

VN30指数は1.04%高の1,505ポイントだったが、先物のN30F2108はそれより5ポイント低い1,500ポイントで取引を終えた。

大型株に加えて、証券や不動産、化学プラスチックメーカーといった銘柄にも買いが入った。vietstock.vnのデータによれば、これらの業種は平均して2%以上上昇した。

出来高は高水準で、売買高は7億2,800万株を超え、売買代金は25兆5000億ドン (11億米ドル) となった。売買高と売買代金は、共に前日と比べ5%増加した。

しかし、長期化する外国人投資家の売り越しはマーケットに影を落としている。

この日も外国人投資家は売り越した。

ホーチミン市場での売り越し額は6,690億ドンとなった。特にSSI証券 (7,030億ドン) と、ノバランド不動産投資グループ (1,100億ドン) に売りが集中した。

しかし火曜日が1兆4,000億ドン、水曜日が1兆9,000億ドンと直近2日間の取引と比較すると、木曜日の売り越し額は小さかった。

「外国人投資家は引き続き大きく売り越したが、現在の高い流動性はマーケットを下支えるのに力を発揮するだろう」（BIDV証券）

それと同時に「投資家は大きく上昇し外国人投資家によって売られている銘柄や上場投資信託への投資は避け、短期的にリスクをできる限り減らすのがいい」（アグリバンク証券のアナリスト）

ハノイ市場の HNX 指数は 0.36% 高の 346.07 ポイントで引けた。同指数は前日 0.5% 上昇していた。

売買高は 1 億 6,500 万株を超え、売買代金は 4 兆 1,000 億ドンとなった。

外国人投資家は買い越しに転じた。買い越し金額は 2,470 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。